

第1号議案

2023年（令和5年）度事業報告

一般社団法人日本意思決定支援ネットワーク

1. 事業実施の方針

- (1) 認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など様々な事柄に関する意思決定を行う上で支援が必要とされる方に対する実践的意思決定支援モデルの開発事業
- (2) 実践的意思決定支援モデルの普及及び啓発事業
- (3) 実践的意思決定支援モデルの実践及び検証事業
- (4) 意思決定支援における評価指標の開発事業
- (5) 国内外における意思決定支援モデルの調査及び研究事業
- (6) 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業事業の実施に関する事項

2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容および実施日	実施場所	従事者および受益者
実践的意思決定支援ファシリテーション(PSF)研修事業	対面研修（1回） オンライン研修（1回）	豊田市、 オンライン	担当者各2名 受益者23名
トーキングマット(TM)普及啓発事業	トーキングマット基礎研修（5回） フレンズの会	北海道、 大阪、神奈川他、 オンライン	担当者各回2～3名 受益者29名 担当者各回1～2名 受益者28名以上
	日本語版 TM 開発	オンライン	担当者6名程度
	トーキングマット研究会 9回	オンライン	参加者3～9名
リスクのとりえ直し（PRT）研修事業	対面研修（1回） オンライン研修（1回）	豊田市、 オンライン	担当者2名、受益者15名
重度障害者の選好記録化と共有研修事業	対面研修 オンライン研修	豊田市、 オンライン	担当者2名、受益者13名
自治体との連携による意思決定支援事業	事務局運営、全体委員会、各種WGの運営、権利擁護支援委員会参画、独立アドボケイト活動、意思決定支援研修（年6回ほか毎月の個別スーパ	豊田市、 オンライン	担当者 事務局1～2名、WG、研修会1～3名程度、実践シンポジウム7名程度

	ービジョンを含む)、政策的シンポジウム(年1回; 2月23日)等		受益者10名~20名(WG、研修会等) 434名(実践シンポジウム、見逃し配信を除く)
神奈川県意思決定支援研修事業	かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワーク(KCN)からの受託による意思決定支援ガイドライン等に関する研修の実施(4回)	神奈川県	担当講師4名(各回1名) 受講者各回30名程度
かながわ共同会意思決定支援コンサルティング事業	(社福)かながわ共同会との契約による意思決定支援に関する研修実施、コンサルティング	希望の丘はだの、津久井やまゆり園等	担当講師2~4名(各回) 希望の丘はだの8回(受益者35名程度) 津久井やまゆり園8回(受益者20名程度)
広報、オンラインコンテンツ開発	オンラインコンテンツの作成 READYFOR ページを利用したサポーター募集と事業報告	オンライン	担当者8名
研修・講演事業	法人に依頼のあった研修等の実施(20回)	北海道、東京、富山、千葉、愛知、宮崎 他オンライン	担当者各回1~3名程度 受益者各回20~50名程度

事業の仔細については、「2023年度事業報告書」を参照。